



The 7th Fukushima Vocal Ensemble Competition 2014

平成26年3月17日

第7回声楽アンサンブルコンテスト全国大会について

このことについて、下記により開催しますので、取材についてよろしくお願ひします。
なお、取材にあたっては、別紙要領に留意していただくよう御協力をお願ひします。

記

1 趣旨

音楽を創りあげる最も基礎となる要素「アンサンブル」に焦点をあてた、2名から16名の少人数編成の合唱グループによるコンテストで、平成20年の第1回大会から毎年福島県で開催しています（平成23年の第4回大会は東日本大震災により中止）。

2 主催

福島県、福島県教育委員会、声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会

3 共催

一般社団法人全日本合唱連盟、全日本合唱連盟東北支部、福島県合唱連盟、福島市、福島市教育委員会

4 日程

- (1) 3月20日（木）部門別コンテスト（高等学校部門）、表彰式
- (2) 3月21日（金）部門別コンテスト（中学校部門）、表彰式
- (3) 3月22日（土）部門別コンテスト（一般部門）、表彰式
- (4) 3月23日（日）各部門金賞受賞団体による本選、フレンドシップコンサート
表彰式

※大会各日、開場9：30 開演10：00

5 会場

福島市音楽堂大ホール

6 開催部門

- (1) 中学校部門
- (2) 高等学校部門
- (3) 一般部門



新設 小学校・ジュニアグループ

新設 大学職場一般グループ

※小学校・ジュニアグループ

同一校または複数の小学校で編成する団体、もしくは小学生を主体とする18歳以下（本選日時点）の童声合唱の団体

7 参加資格（抜粋）

合唱メンバー（2名以上16名以下）、指揮者、伴奏者

8 参加団体

122団体

- ・33都道府県、フィリピン共和国
- ・推薦78団体、公募44団体（公募申込み116団体）※申込数 過去最高

9 出場者数

約1,900名

10 今大会の特徴

(1) 過去最多の申込団体数（194団体）から122団体が出場

(2) フレンドシップコンサート（最終日）

【特別ゲスト】樋口達哉氏（テノール）

- ・二本松市出身 福島東高校卒業
- ・新国立劇場、二期会等で数々のオペラに主演

(3) 大会シンボルマークとオリジナルトロフィー

- ・大会キャッチフレーズ「感動の歌声 響け、ほんとうの空に。」をイメージしたシンボルマーク（羽ばたくト音記号の白鳥）を制作し、大会の統一イメージを発信する。
- ・福島県の技術を活用した「ふくしまらしい」オリジナリティトロフィーを本選第1位から5位の団体に授与し、本大会や福島の魅力を発信する。
- ・製作に当たっては、県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターの技術指導のもと、漆を使ったものづくり・デザインを研修し、新商品開発に取り組む企業が集まる「漆とデザインの研究会」がデザイン制作を行った。

【トロフィーの特徴】

- ・会津塗りの胴体に、同じく会津塗りで大会シンボルのト音記号白鳥を上部にあしらひ、大会キャッチフレーズ「感動の歌声 響け、ほんとうの空に。」を表現。
- ・会津塗りの台座に、大会テーマ曲「夜明けから日暮れまで」の楽譜を蒔絵。

【大会前日3月19日（水）の午後、福島市音楽堂内での撮影が可能です。】



(4) 海外団体との交流

- ・フィリピン共和国より3団体が出演。受け入れにあたっては福島大学の学生等が協力。
※海外団体としては第3回大会のロシア、第4回大会(中止)の韓国、第5回大会のアメリカ、第6回大会のメキシコ、タイに続き6団体目。1大会3団体は初。

- ・大会終了後に海外団体と県内団体による合同コンサート(歓迎会)を開催

日 時：平成26年3月23日(日) 18:00～20:00

場 所：ウエディングエルティ「スクエア北」

参加者：KILYAWAN MALE CHOIR (フィリピン共和国)

MUNTINLUPA VOCAL ENSEMBLE (フィリピン共和国)

VOICES OF THE SOUTH CHILDREN'S CHOIR (フィリピン共和国)

福島大学混声合唱団

福島市おかあさん合唱団

- ・翌日に、県内中高生等との文化交流ワークショップを開催

日 時：平成26年3月24日(月) 10:00～13:30

場 所：福島市アクティブシニアセンター A.O.Z.アオウゼ

参加者：KILYAWAN MALE CHOIR (フィリピン共和国)

MUNTINLUPA VOCAL ENSEMBLE (フィリピン共和国)

VOICES OF THE SOUTH CHILDREN'S CHOIR (フィリピン共和国)

福島県立福島東高校合唱部

福島市立信夫中学校合唱部

福島メール・ハーモニー





The 7th Fukushima Vocal Ensemble Competition 2014

第7回声楽アンサンブルコンテスト全国大会 取材要領

1 駐車場

別紙を参照してください。満車の場合は、係員の誘導に従い、一般駐車場に駐車してください。

2 受付

福島市音楽堂エントランス「総合受付」にて受付してください。

3 プレスルーム

大ホールの2階ギャラリーに、執務用テーブル・電源を用意しますので、御利用ください。

4 取材場所（別紙会場図を参照）

（1）ムービー

- ・ 2階ホール入口付近でお願いします。
- ・ ただし、オープニング及び表彰式の際は、会場（ステージ上を除く）で撮影することができます。

（2）スチール

- ・ 母子室のみでお願いします。
- ・ 演奏時のストロボ撮影は禁止します。
- ・ ただし、オープニング、フレンドシップコンサート及び表彰式の際は、会場（ステージ上を除く）で撮影することができます。ストロボ撮影も可能とします。
- ・ シャッター音防止カバーなどで、シャッター音には充分お気を付けください。

（3）出演団体の取材

会場内での取材については、コンテストのため、原則として出演団体や運営本部に連絡のうえ、審査・観覧環境に支障がない範囲で行ってください。インタビューについては、原則として、演奏後の写真撮影時（正面玄関前階段付近（日中・晴天時）もしくは2階ホワイエ（夜間・荒天時））をお願いします。

5 タイムスケジュール

各団体の出演順や出演時間については、別紙を参照してください。本選の日程について

は、出場団体が決定後、演奏時間を確認してタイムスケジュールを作成し、前日の夜にホームページに掲載します。

6 審査結果の公表

表彰式後に審査集計表を会場内に張り出すとともに、3のプレスルームにて配布します。なお、大会ホームページに審査結果及び本選出場団体の写真等を掲載します（夜間になる見込みです）。

7 出演団体の公開プロフィール

マスコミ取材用の出演団体プロフィール集がありますので、閲覧やコピーを希望される場合は、別途お問い合わせください。

8 その他

- ・ 会場内では、受付で配布した名札を着用してください。
- ・ 携帯電話の電源は必ずお切りください（徹底してください）。
- ・ 取材者はカジュアル以外の服装でお願いします（ジーンズ、Tシャツ等不可）。
- ・ その他、出場者や観覧者の迷惑にならないようご配慮ください。
- ・ 上手側の母子室に音声出力端子があります（キャノン出力）。
- ・ 大会公式業者の(有)東和ムービーが、大会の映像や音声を記録し、CD、DVD等の販売を行います。特集番組の制作や記録映像等の利用についての御相談は、直接お問い合わせください。

9 大会期間中の問い合わせ先

福島市音楽堂内 運営本部（担当：鈴木）TEL：024-531-6221（代表）

- ・ 出演時間や審査結果等の情報は随時ホームページにも掲載します。
<http://www.pref.fukushima.jp/bunka/seigaku/ensembletop.html>

声楽アンサンブルで検索

声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会事務局
福島県文化振興課 主幹 鈴木 秀明
電話 024-521-7159 内線 5116

